

平成28年度関東倶楽部対抗神奈川会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 25倶楽部・150名)

期日：5月23日(月)

場所：大厚木カントリークラブ 本コース 東・西コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番(東コース)よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	善方 幸次	大厚木	松島 和之	葉山国際	廣澤 幹久	湘南シーサイド		
2	7:39	上條 治義	神奈川	平戸 進二	清川	伊藤 久光	相模野	岡村 武夫	磯子
3	7:48	二亦 博	相模	佐藤 信	大秦野	奥谷 浩司	湯河原	中原 正人	大相模
4	7:57	江副 五月	チェックメイト	葉狩 浩一	湘南	沼田 正己	箱根	古屋 浩	東名厚木
5	8:06	小島 勝一	中津川	関 晴樹	戸塚	中村 彰宏	横浜	上野 雅之	東京カントリー
6	8:15	又市 義男	芙蓉	山本 二朗	相模原	橋本 光雄	鎌倉	渡辺 裕純	平塚富士見
7	8:24	秋元 嘉夫	レインボー	坂本 孝由	伊勢原	遊佐 正樹	大厚木	石川 弘	湘南シーサイド
8	8:33	小泉 文隆	清川	鈴木 勇	磯子	石原 博明	大秦野	大場 邦夫	大相模
9	8:42	藤島 治	湘南	鈴木 克彦	東名厚木	柳澤 達哉	戸塚	鳴海 淳	東京カントリー
10	8:51	森田 和之	相模原	相原 康弘	平塚富士見	加藤 哲朗	伊勢原	山崎 昭人	葉山国際
11	9:00	村上 弘行	相模野	森下 裕司	神奈川	吉川 茂	相模	岩本 明太	湯河原
12	9:09	太田 英明	チェックメイト	福島 宏昌	箱根	新鍋 一郎	中津川	鈴木 正剛	横浜
13	9:18	松井 基司	鎌倉	桧山 広道	芙蓉	松本 滋彦	レインボー	中曽根 久	大厚木
14	9:27	犬飼 和春	磯子	渡邊 千洋	神奈川	西山 英徳	湯河原	尾崎 仙次	湘南
15	9:36	石井 卓昌	中津川	柳下 直男	東京カントリー	平田 義雄	鎌倉	瀬戸 千尋	伊勢原
16	9:45	草間 忠博	葉山国際	濱田 正行	清川	勝俣 和久	相模	高橋 喜之	大相模
17	9:54	今戸 節夫	箱根	浜橋 基樹	戸塚	星野 永	芙蓉	佐藤 政弘	平塚富士見
18	10:03	阿部 和弘	湘南シーサイド	羽鳥 賢次	相模野	高橋 敏	大秦野	加藤 昭	チェックメイト
19	10:12	間藤 正広	東名厚木	原 継雄	横浜	高安 博之	相模原	小西 隆昭	レインボー

10番(西コース)よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
20	7:30	屋代 亮	大厚木	中村 修一	清川	大鷲 富雄	大秦野		
21	7:39	美原 正信	湘南	金子 光規	戸塚	田中 雄三	相模原	福住 卓	伊勢原
22	7:48	石井 弘幸	湯河原	北村 勝一	相模野	豊田 学	葉山国際	山田 敏紀	箱根
23	7:57	光山 富夫	横浜	長嶋 実	鎌倉	高橋 謙司	湘南シーサイド	笹田 照近	磯子
24	8:06	今井 千春	大相模	池田 純	東名厚木	遠藤 朋之	東京カントリー	武蔵 圭太	平塚富士見
25	8:15	清水 圭	神奈川	金子 純一	相模	寺西 謙治	チェックメイト	河邊 博和	中津川
26	8:24	与安 義昭	芙蓉	大津 育朗	レインボー	籠手田 安朗	大厚木	伊藤 貴史	相模野
27	8:33	中里 匡良	大相模	榎本 雄文	中津川	平本 達哉	相模原	野田 健二郎	葉山国際
28	8:42	酒匂 洋治	戸塚	田中 克也	チェックメイト	星野 英章	磯子	怒谷 直志	鎌倉
29	8:51	吉田 修一	相模	平田 芳治	湘南シーサイド	加藤 正基	湘南	鈴木 淳一	横浜
30	9:00	高井 勝	平塚富士見	中村 民男	神奈川	鳶田 真一	大秦野	小菅 憲太郎	箱根
31	9:09	二ツ森 義一	東京カントリー	小林 正尚	レインボー	松田 永基	清川	望月 博文	湯河原
32	9:18	臼井 達也	東名厚木	三ッ井 敏弘	芙蓉	皆藤 昌弘	伊勢原	成松 光一郎	大厚木
33	9:27	菊地 泰彦	磯子	高橋 英樹	湘南	野田 憲正	東京カントリー	中村 勝郁	伊勢原
34	9:36	森 光弘	葉山国際	黒田 二朗	相模	石川 誠剛	箱根	三ッ井 雅貴	芙蓉
35	9:45	榎本 善重	湘南シーサイド	鳶田 香雅美	大秦野	手島 豊	東名厚木	日比生 泰宏	相模原
36	9:54	吉田 裕紀	鎌倉	菊原 一夫	湯河原	明石 太郎	中津川	井上 裕之	神奈川
37	10:03	佐川 悟	清川	金子 宏治	大相模	岡本 聡	戸塚	杉山 倫久	平塚富士見
38	10:12	渡辺 敏充	相模野	大瀧 圭一	チェックメイト	遠山 武志	横浜	緑川 貴	レインボー

競技委員長 児島幸雄

平成 28 年度 関東倶楽部対抗神奈川会場予選競技

開催日 : 5 月 23 日(月)

開催コース : 大厚木カントリークラブ 本コース 東・西コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤードエッジマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

3. 動かさない障害物(規則 24-2)

(a) 排水溝

(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

(d) 道路に隣接するわだち(その道路の一部とみなす)

4. コースと不可分の部分

(a) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。

5. ホールとホール間の白杭

1 番と 5 番ホール、8 番と 9 番ホール、9 番と 10 番ホール、11 番と 12 番ホール及び 15 番と 16 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	584	372	188	429	355	191	550	381	410	3460
Par	5	4	3	4	4	3	5	4	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
516	330	177	591	162	381	356	386	550	3449	6909
5	4	3	5	3	4	4	4	5	37	73

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	} 本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
険悪な気象状況による即時中断	:	
プレーの再開	:	

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 120 球を限度とする。

競技委員長 児島幸雄